

「日食グラス」の正しい使い方

「日食グラス」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この製品は、日食観測に使用するための専用メガネです。下記の正しい使用方法に従い安全にご使用ください。

- 1) 開封時に、黒いフィルター面に「ひび割れ」「キズ」などの損傷がないことを確認します。

警告：損傷がある場合は目に障害を起こす原因になるので使用しないでください。

- 2) 周囲の光を遮るためにも目の周囲にぴったり合うように設計されています。メガネのツルの部分を耳にかけ、より光を遮断し顔を動かした場合でもズレ落ちないように両手で支えてください。

注意：このメガネをかけると何も見えなくなります。太陽を見るときだけかけてください。

- 3) 太陽にしっかり向かい観察してください。ただし、連続では3分以内にするこゝと。

警告：目に重大な障害を起こす原因になります。

- 横を向いて太陽の光が入ってこないようにすること。

「日食グラス」の遮光性は非常に高いものです。なかなか太陽が見つけられないかもしれませんが、太陽を探すために日食グラスを外さないこと。

- 部分日食は皆既日食と違い、晴天時にはほとんど暗くなりません。いかなる場合も裸眼で太陽を直接見ると失明、視力障害の原因になります。

- 4) 3分以上の連続使用は避けて、目を休めながら使用してください。休める間隔は個人差がありますが、20～30秒は休めるほうが良いと考えてください。

●休みながらの観察でも目に疲労感が生じたら観察をやめてください。

●禁止行為●

危険：網膜焼損などの重篤な事故の原因になります。

「日食グラス」をかけて望遠鏡や双眼鏡をのぞかないでください。増幅された太陽光で失明する恐れがあります。

警告：重大な事故の原因になります。

- 光学機器（カメラ、双眼鏡、望遠鏡）の対物レンズに「日食グラス」のフィルターをつけて使用することはできません。機材が故障、破損する原因になります。

- 太陽観測に以下のモノを使用しないこと。

黒い下敷き、サングラス、ススをつけたガラス、現像済みのフィルム、CD、防災用のアルミ蒸着シート、アルミを蒸着したお菓子の包み紙、写真撮影用のNDフィルター。

保護者の皆様へ・・・

- ・「日食グラス」をかけると周りがまったく見えません。子供たちがふざけて歩き回らないように注意してください。
- ・日食当日以前に観察の練習をお勧めします。上記の注意点が子供たちによく理解してもらえると同時に裸眼では見えない太陽がくっきりと形をあらわし、子供たちに感動を与えることができ、日食当日の期待感と好奇心が一層高まります。

会社名 株式会社スキルグラント サポートセンター

住所 〒181-0016 東京都三鷹市深大寺2-1-11 ISビル2F

メールアドレス info@skillgrant.jp

URL <https://aform.tokyooweb.com>

お問い合わせはメールにて受け付けております。